「私だけは大丈夫」と思っていませんか？

犯罪は、いつ、どこで起こるかわかりません。
ほんの少しの心がけが、被害の防止につながります。

















秋田県警察本部　人身安全対策課

女性はこんな被害にあいやすい

性犯罪

犯罪者の心理は?

犯罪者は、夜間、暗く人通りの少ない路上等で、女性の背後で犯行の機会を狙っています。「ちょっと脅せば怖がって抵抗しないだろう。」「恥ずかしくて警察に届けないだろう。」と女性の弱みにつけ込み犯行に及びます。

一度成功すると犯行を繰り返す傾向が強く、エスカレートする場合もあります。



被害者の苦悩は?

体に傷を負ったり、PTSD(心的外傷後ストレス障害)に苦しみ、何年経っても心の傷が癒えない女性もいます。

このように身体的、精神的な被害だけでなく、学校や仕事を辞め、引っ越しを強いられるなど経済的な被害を負うケースもあります。

どんな場所で起きているの?

人や車の通行が少ない薄暗い路上、混雑している電車内、マンショ ンのエレベーター内などで発生しています。

駐車場で車に乗ろうとしたときに発生したケースもあります。

防犯アドバイス

- 夜間や深夜の一人歩きは避けましょう。
- 携帯電話で通話やメールをしながら、イヤホンで音楽を聴きながら歩くのはやめましょう。「〜しながら」は周囲への注意力が散漫になり、大変危険です。
- 外出時は、防犯ブザーを携帯しましょう。
- 危険を感じたときは、大声で「助けて」などと叫んだり、防犯ブザーを鳴らして助けを求めましょう。
- 駐車場等で車に乗り込むときは、周囲を確認してから乗りましょう。
- 車から離れる時間が短くてもエンジンを切り、施錠をしましょう。
- エレベーターに乗るときは、非常ボタンを押すことができる位置に乗りましょう。

住居侵入

犯罪者の心理は?

犯罪者の目的は、強盗、窃盗、性犯罪等です。

「女性は弱く、侵入して脅せば抵抗できないだろう。」と女性の一人暮らしや日中に女性が一人で在宅している家を狙っています。



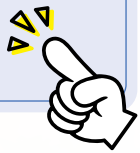
どうやって侵入するの?

- 女性の後をつけたり、家の近くで待ち伏せをして、帰宅した女性が玄関を開けた瞬間に背後から入り込む
- 作業員や配達員を装って、玄関を開けさせて上がり込む
- 無施錠のドアや窓から侵入する

などがあります。

防犯アドバイス

- 外出時、就寝時は忘れずに玄関や窓に施錠をしましょう。
- 帰宅時、玄関を開けるときは周囲を確認してから開けましょう。
- 訪問者があったときは、必ず身分と用件を確認しましょう。ドアを開けるときは全開にせず、危険な場合はすぐに閉め、施錠をしましょう。
- ドアや窓に補助錠を付けると戸締まりがより強化され、侵入されにくくなります。



下着泥棒・のぞき

犯罪者の心理は?

下着泥棒は、「下着を盗まれたなんて恥ずかしくて警察に届けないだろう。」と考え、一度成功すると犯行を繰り返します。

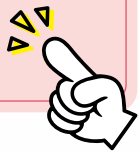
のぞき魔は、カーテンのわずかな隙間、郵便受け、浴室の窓等から、ひそかに部屋や浴室をのぞき、性的欲求を満たします。

犯罪者の中には、これらの犯行を繰り返した後、性犯罪にエスカレートする者もいます。



防犯アドバイス

- 下着は室内に干しましょう。
- 女性の一人暮らしとわからないよう、カーテンの色や柄に気を配りましょう。
- 部屋のカーテンはしっかりと閉めましょう。
- 玄関ドアに付いている郵便受けは、外から室内が見えないように内側にカバーを付けるなどしましょう。
- 入浴時、浴室の窓は確実に施錠をしましょう。



ストーカー

ストーカーとは?



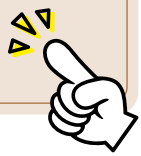
「好きになった女性と交際したい。」「好きな女性に交際を拒絶された。」などの理由から、一方的に相手につきまとい行為を繰り返すことをいいます。

待ち伏せや無言電話等の嫌がらせ行為から、殺人等の凶悪犯罪にエスカレートする場合もあります。

ストーカーの被害は一人では解決できません。被害が深刻になる前に、警察や信頼できる人に相談しましょう。

防犯アドバイス

- 相手の行為に対し、感情的にならず、はっきりと拒否の姿勢を示しましょう。
- 相手の行為について、日時、場所等を記録しておきましょう。
- 個人情報の管理は慎重にしましょう。
- 無言電話には「警察に訴えます。」などとはっきりと伝え、その後は対応せずに切りましょう。
- 自宅付近や通勤･通学経路にある助けを求められる場所(交番、コンビニ等)を把握しておきましょう。



ひったくり

犯行の特徴は?

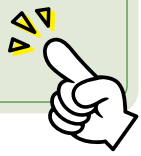


ひったくり犯は、バイクや自転車を使用し、人通りの少ない路上で背後から近づいて、一瞬のうちにバッグなどの手荷物を奪います。

犯人の多くは、主に女性を狙っています。また、携帯電話で通話中やメール中の通行者を狙っています。

防犯アドバイス

- バッグなどを持つ場合は、車道とは反対側の手に持ちましょう。ショルダーバッグは、たすき掛けにすると被害に遭いにくくなります。
- 携帯電話で通話やメールをしながら、イヤホンをつけて音楽を聴きながら歩くのは注意力が散漫になるのでやめましょう。
- 人通りの多い道を通る、手荷物を抱えて持つなど、犯罪者に犯行の機会を与えないことも大切です。後ろを振り返ることも「警戒している」というアピールになり効果的です。
- 自転車のカゴには、荷物に覆い被せる「防犯ネット」を使用しましょう。



配偶者暴力（DV）



配偶者からの暴力とは？

夫などのパートナーから受ける、身体に対する暴力や精神的暴力をいいます。

配偶者暴力は継続して行われることが多く、暴力行為がエスカレートして重大な被害を受ける場合もあります。

対処方法

- 夫婦間であっても、暴行や傷害は犯罪です。暴力を放置せず、事態が深刻になる前に警察や配偶者暴力相談支援センターに相談しましょう。
- 更なる暴力を受けないように地方裁判所に保護命令を申し立てることもできます。

各種サイトを利用した犯罪

どんな犯罪が起きているの？



現在は、出会い系サイトだけではなく、ゲームサイトやコミュニティサイトなど様々なサイトを介して見ず知らずの人と知り合うことができる環境にあります。

出会い系サイトなどを介して知り合った男女間に起きた事件と しては、殺人、性犯罪、脅迫、ストーカーなど凶悪、悪質な事件があります。

どんな危険性があるの？

- 匿名性が高く、直接面接しないため、簡単に他人になりすますことができ、相手がどのような人なのかわかりません。
- 最初から性犯罪等の犯罪目的で利用する人がいます。

防犯アドバイス

- 出会い系サイトや危険性のあるサイトには、安易にアクセスしないようにしましょう。
- 安易に相手に個人情報を教えたり、自分の写真を送らないようにしましょう。
- メールで親しくなっても、相手は見ず知らずの人です。相手の言葉を簡単に信用しない、二人きりで会わないなど、自分でルールを決めることも必要です。

もし、被害に
あってしまったら…



今、被害にあっているなど緊急の場合

- 大声で「助けて」と叫んだり、防犯ブザーを活用して、その場から逃げる。
- 安全な場所で110番通報し、落ち着いて「あなたの名前」「いつ」「どこで」「何があったか」「犯人の特徴、車の色やナンバー」などを伝える。（携帯電話からも通報できます）

上記以外の場合

- 一人で悩まず、警察に相談する。
- 被害の状況がわかるものがあれば保管しておく。

警察相談窓口

- 県民安全相談センター　018-864-9110（＃9110）
- 性犯罪被害相談電話　0120-028-110（＃8103）
- 警察本部・各警察署（代表）

警察本部	018-863-1111		
鹿角警察署	0186-23-3321	秋田中央警察署	018-835-1111
大館警察署	0186-42-4111	秋田東警察署	018-825-5110
北秋田警察署	0186-62-1245	由利本荘警察署	0184-23-4111
能代警察署	0185-52-4311	大仙警察署	0187-63-3355
五城目警察署	018-852-4100	仙北警察署	0187-53-2111
男鹿警察署	0185-23-2233	横手警察署	0182-32-2250
秋田臨港警察署	018-845-0141	湯沢警察署	0183-73-2127